

令和2年 三豊市の1年を振り返って

新型コロナウイルス感染症の流行により、これまでとは全く異なる1年となった令和2年。国や県からの臨時休業要請を受け、3月には学校が休校になったほか、さまざまな行事やイベントが中止や延期になるなど、新型コロナウイルスは、私たちの生活に大きな影響を与えました。そんな中、市では、パートナーシップ宣誓制度や福祉介護分野における共同送迎サービスの実証事業を行うなど、新たなまちづくりに取り組んだ1年となりました。

1月

- 1日 パートナーシップ宣誓制度スタート
- 12日 消防団出初式に930人が参加
- 12日 成人式。679人の新成人が誕生
- 24日 交通指導員結団式
- 30日 市と三豊警察署が「防犯カメラ及び公用車ドライブレコーダーの運用に関する協定」を締結

2月

- 8日 世界一・日本人の人などを表彰する三豊市特別表彰式
- 8日 第2回薬用作物シンポジウムinみとよ
- 18日 市と学校法人穴吹学園が「包括的連携・協力に関する協定」を締結
- 19日 市と観音寺公共職業安定所が「雇用対策に関する協定」を締結
- 26日 市と県立笠田高等学校が「連携協力合意書」を締結

3月

- 3日 第1回定例会で山下市長が令和2年度施政方針を発表
- 3日 三豊市デジタルファーストを宣言
- 3日 新型コロナウイルス感染対策として、市内小中学校が臨時休業
- 16日 幼稚園・保育所は家庭保育協力を要請
- 16日 三豊市国際交流協会が発足

4月

- 1日 「三豊市手話言語条例」・「三豊市障がいのある人の情報保障及びコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例」を施行
- 6日 認定こども園「山本幼稚園」開園式
- 8日 第1回三豊市新型コロナウイルス感染症対策本部会議
- 13日 新型コロナウイルス感染対策として、市内小中学校が再度臨時休業
- 20日 幼稚園・保育所は家庭保育協力を要請
- 20日 市内小中学校でオンライン授業の実証研究を開始

5月

- 8日 市と三豊警察署が「虐待事案対応の連携強化に関する協定」を締結



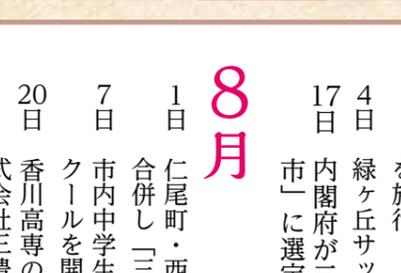
山本町の4つの幼稚園(辻・河内・大野・神田)を統合した認定こども園「山本幼稚園」が開園



三豊市と香川県立笠田高等学校との連携協力合意書締結式



市と笠田高校は薬用作物の試験栽培について合同で研究を進めるほか、地域の農業の課題解決に向けて取り組んでいきます



みとよこども図書館は児童向けの本を中心とした市内初のこども図書館です

6月

- 1日 みとよこども図書館開館
- 5日 タブレット端末を使った死亡届後の手続きのデジタル化の実証実験を開始
- 11日 第36回香川用水水口祭
- 30日 市と株式会社中国銀行が「AI・IoT等先端技術を活用した産業振興連携・協力に関する協定」を締結

7月

- 1日 「三豊市人権尊重のまちづくり条例」を施行
- 4日 緑ヶ丘サッカー場の供用開始
- 17日 内閣府が三豊市を「SDGs未来都市」に選定

8月

- 1日 仁尾町・西詫間・粟島漁業協同組合が合併し「三豊市漁業協同組合」が発足
- 7日 市内中学生を対象に第2回映画制作スクールを開講
- 20日 香川高専の学生がベンチャー企業「株式会社三豊AI開発」を設立

9月

- 1日 三豊ふるさと大使に桃田賢斗さんが就任
- 17日 数え年100歳以上の高齢者を市長が訪問。対象者は9月15日現在で143人

10月

- 1日 新型コロナウイルス感染対策として「三豊・観音寺市地域外来・検査センター」を設置
- 2日 市立新病院建設工事起工式
- 2日 粟島で「スマートアイランド推進実証調査業務」の開始
- 5日 市と市社会福祉協議会、ダイハツ工業株式会社の3者で「福祉介護分野における共同送迎サービス実証事業に係る連携協定」を締結

11月

- 5日 市内の養鶏場で高病原性鳥インフルエンザを確認。以後相次いで発生
- 6日 第1回三豊市特定家畜伝染病対策本部会議
- 6日 三豊市戦没者追悼式

12月

- 13日 国道32号猪ノ鼻道路開通式典
- 18日 MAIZUMIが高松市、香川高専と「連携・協力に関する基本合意書」を締結



実際に活躍する映画監督や脚本家などから指導を受けながら、中学生で1本の映画を作り上げました



休校期間中はオンラインで授業を行ったり、YouTubeで授業を配信したりしました



緑ヶ丘サッカー場は、「天然芝+人工芝」の形に整備することで通年利用が可能になりました



三豊市出身でバドミントン選手として活躍中の桃田賢斗さんが3人目となる三豊ふるさと大使に就任